

平成23年4月27日
都市・地域整備局

春の都市緑化推進運動 緑のフォーラム

**「今からできる、誰でもできる緑化～緑のカーテンで夏を乗り切ろう～」の
開催について（お知らせ）**

国土交通省では、東日本大震災の発生に伴い、今夏に想定される電力需給のひっ迫に対応するため、春の都市緑化推進運動の一環として、建物内の温度を低く保つ壁面緑化である「緑のカーテン」の一層の普及促進を図ります。このため、5月16日（月）に、（財）都市緑化機構、NPO法人緑のカーテン応援団との共催により、緑のフォーラム「今からできる、誰でもできる緑化～緑のカーテンで夏を乗り切ろう～」を開催することにいたしました。

本フォーラムでは、緑のカーテンをはじめとする都市の緑の効果、行政や企業の取組みについて紹介するとともに、専門家が緑のカーテンづくりの方法を分かりやすく解説いたします。

なお、本フォーラムの会場となる日比谷公園は、「緑のムーブメント」を展開する東京から緑施策先進都市としての成果を発信する”平成24年秋開催予定の第29回全国都市緑化フェア（主催：東京都・（財）都市緑化機構）会場となることが予定されており、同公園では本フォーラム以降も、継続して都市緑化の普及啓発が行われます。

「緑のカーテン」とは

緑のカーテンとは、アサガオやゴーヤ、ヘチマのようなツルが何かに巻きついて伸びる種類の植物（ツル性植物）を建築物の壁面を覆うように育てて、緑化を行うものです。

条件により異なりますが、日射を遮り室内の温度を2℃程度低減し、都市の省電力化に資するほか、風通しがよく目隠しともなるため、窓を開けて室内の快適性を向上させることも期待できます。また、植物に含まれる水分が蒸発することにより、日射による熱を吸収するため、室内のみならず都市の気温低減にも寄与し、都市におけるヒートアイランド現象の緩和による省電力効果も期待できます。

概ね6月頃までに準備すれば真夏には窓を覆うことができ（今からできる）、子どもやお年寄りでも楽しく取り組む（誰でもできる）緑化活動です。



お問い合わせ先

都市・地域整備局公園緑地・景観課緑地環境室 鈴木、一言 ひとこと

代表：03-5253-8111（32-963） 直通：03-5253-8420

「今からできる、誰でもできる緑化～緑のカーテンで夏を乗り切ろう～」

■講演内容

表 題	講 演 者（敬称略）	
緑で快適！クーラーに頼らない生活術	株式会社チームネット代表取締役	甲斐 徹郎
杉並区の緑のカーテンの取組み	杉並区環境清掃部環境都市推進課長	木浪 るり子
緑のカーテンのススメ	日立化成工業株式会社 CSR統括部サステナビリティグループ 企画担当部長	山崎 幸典
失敗しない緑のカーテンの育成技術	NPO法人 緑のカーテン応援団 理事	三ツ口 拓也

■日 時 : 平成23年5月16日（月）13：30～16：30

■場 所 : 緑と水の市民カレッジ
(日比谷公園 日比谷グリーンサロン3階)
東京都千代田区日比谷公園1-5

■定 員 : 60名（定員になり次第締め切ります）

■参加費 : 無料

■申込方法 : 別添様式に必要事項を記入の上、下記の宛先までメール、FAXにてお申し込みください。

申込先 財団法人 都市緑化機構
担当者 今井、上野、小松
〒101-0021
東京都千代田区外神田 2-15-2 新神田ビル 8F
TEL 03-5256-7161 FAX 03-5256-7164
e-mail : imai@urbangreen.or.jp

日比谷グリーンサロン 3階



会 場

■主催者等

主催：財団法人都市緑化機構、NPO法人緑のカーテン応援団

共催：国土交通省

協賛：社団法人日本家庭園芸普及協会（予定）

後援：環境省（予定）、東京都建設局公園緑地部、社団法人日本造園学会、
公益財団法人東京都公園協会

※本フォーラムの参加者の方には、緑のカーテンづくりのための植物の苗もしくは種をプレゼントいたします。

また、当日、日比谷公園グリーンサロン周辺で植物の種を配布します。